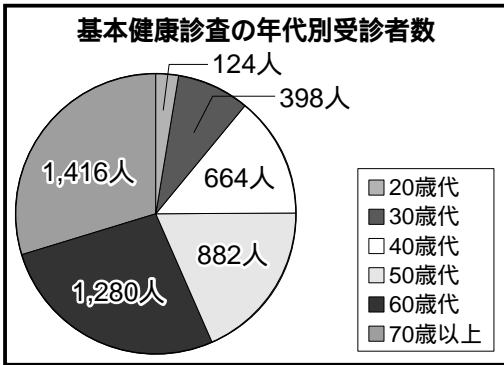


いきいき南丹

健診結果を生かして健康づくりスタート 生活習慣の見直しをしてみませんか？

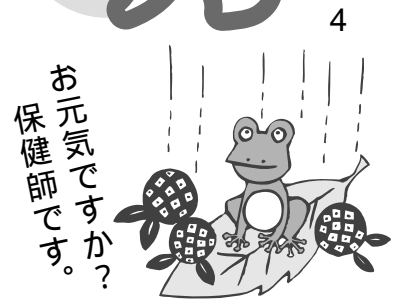


病気の早期発見と早期治療、生活習慣病予防を目的に、市民健診（集団）を四月十一日から五月一日まで、十五会場で開催しました。南丹市全体で基本健康診査の受診者は四千七百六十四人でした。総合判定の結果は、異常なしの方が九%と少なく、要指導の方が四十一%、要

精密検査の方が三十二%、治療中の方が十八%という結果でした。日本人の死因のトップを占めているのが腫瘍がん軈です。がんを予防するにはがんの原因や誘因を除去することが重要ですが、がんの原因が十分に解明されていない現在、検診による早期発見、早期治療が大切です。

各がん検診受診者数

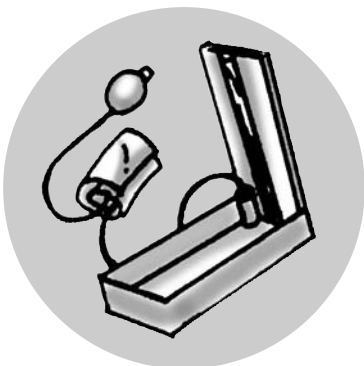
がん検診項目	受診者数(人)
胃がん検診	2,225
肺がん検診	3,969
乳がん検診	1,636
大腸がん検診	2,997
前立腺がん検診	965



がん検診車で検診を行います

健診を受診された方は、結果をもう一度ご確認ください。健診で異常が見つかったら医師の指導を受けましょう。また、異常の無かった方も含めて昨年の結果と比較しながら、生活習慣を振り返ってください。生活習慣病は、自覚症状が無いまま進行するため、健診は個人の生活習慣を振り返る絶好の機会です。

全国的には、糖尿病の有病者・予備軍の増加、肥満者の増加、野菜摂取量の不足、運動不足の傾向にあるといわれています。また、最近では内臓脂肪症候群「メタボリック症候群」にも



着目されています。今後南丹市でも糖尿病予防教室・動脈硬化予防教室や生活習慣病予防教室などを実施する予定です。

「人生八十年時代」若い頃から生活習慣病予防で、いつまでも元気に過ごしましょう。

